

# 出前中堅教員サポート塾

6月25日に鎌ヶ谷市では「キャリア教育について」、7月22日に匝瑳市では「SDGsについて」と「全国学力・学習状況調査について」の出前中堅教員サポート塾を開催しました。

ペアやグループでの演習を行う中で、活発な意見交換が見られました。以下、参加者の感想を紹介します。

## 鎌ヶ谷市 (令和6年6月25日) 参加者17名

### 当日の様子と参加者の声



キャリア教育を普段どのように実践していますか、と聞かれた時にすぐに答えられなかった。しかし、話し合いを通して、自分自身の考えが可視化できました。意識しながら取り組むことが大事という言葉が印象に残りました。



キャリア教育は、職業についての内容が大半を占めていると考えていましたが、今回の研修から、子供たちの人生づくりのサポートをしていくことや今後の学級経営へ生かしていきたいと思えます。



キャリア教育について理解が深まり、今後の実践に役立てていきたいと思いました。

よくわからない分野だったので、自分なりに考えがもてました。

## 匝瑳市 (令和6年7月22日) 参加者14名

### 当日の様子と参加者の声



SDGsの取組について、他の学校の取り組みを知ることができて良かったです。授業展開の中でSDGsに関連した内容を絡めることで、生徒に意識をもたせられるよう工夫していきたいと思いました。



SDGs、全国学力・学習状況調査ともに、詳しくは理解しきれていないテーマでした。特にS-P表の見方は目から鱗が出るものでした。自校の校内研修で、共有したいと思いました。



全国学力・学習状況調査の結果を詳しく分析する機会がなかったので、本年度の結果を元に、授業改善していきたいと思いました。新しい気づきや知識を得ることができ、有意義でした。